

学校だより

# はせやまの風

舞鶴市立新舞鶴小学校

平成30年8月29日発行

白糸中学校区小中一貫教育目標

夢に向かって 未来を切り拓く 児童生徒の育成

URL <http://www.shinmaizuru.maizuru.ed.jp>



## 努力と支え合いで伸びる2学期に

今夏は、例年になく危険な暑さへの注意を呼びかける報道が連日続き、7月に予定していた「がんばり学習」や自主学習教室、水泳教室を中止せざるを得ない状況になりました。また、地域プールも中止になり、楽しみにしていた子どもたちには、申し訳ないことになりました。このような中でしたが、子どもたちの安全確保をはじめ、ラジオ体操や地藏盆などの地域の行事を実施、ご支援いただきました保護者や地域の皆様にご心より感謝申し上げます。2学期も、温かい見守りを引き続きよろしくお願いいたします。

こよみの上では「処暑」を過ぎ、時折吹く風に秋の気配を感じるようになってきました。本日より第2学期が始まり、夏休みを元気に過ごした子どもたちの姿が学校に戻ってきました。

この夏の大きな話題の一つに、甲子園で行われた夏の全国高校野球選手権大会があります。100回の記念大会ということで大いに盛り上がり、毎日熱戦が繰り広げられました。あの暑い中、持てる力を振り絞り、最後まであきらめることなく闘い抜く姿に観ているこちらにも熱くなり、大きな感動を覚えました。チームが一丸となって一つの目標に向かうことの値打ちや、勝敗よりもいかに持てる力を出し尽くしたかの値打ちについて改めて考えさせてくれました。テレビの前で観戦していた子どもたちの心にも、様々に訴えかけ響くものがあったのではないかと思います。ここでは、2つのことを子どもたちに伝えたいと思います。

一つ目は、「努力は報われる」です。あの大観衆を前にしても、確かなプレーができるのは、毎日繰り返し練習してきた成果でしょう。きっと苦しい日もあったことでしょうし、毎日コツコツと積み重ねてきたことが、すぐに良い結果となって表れることは少ないでしょう。しかし、思いもかけない所で力が発揮されることはよくあることです。

「いつか、きっと」と信じて続けることは大切です。では、努力はいつから始めるのか。それは、やはり「今」です。2学期を始めるに当たり、まずは、何かしらの目標を立てて取り組ませたいと思います。

二つ目は、「支え合う」です。試合後の選手のインタビューでは、必ず、応援してくれた仲間や地元の皆さんへの感謝の言葉が聞かれました。一人で闘っているのではない、という信頼関係が大きな力を生み出すと言えるのではないのでしょうか。

2学期は、運動会に音楽会、マラソン大会など大きな行事が続きます。「一人の力では成し得ないことも、仲間の力を結集すれば不可能が可能になる。」特に6年生には、行事の取組を通してこのことを実感し、仲間との絆を深めるとともに、達成感を味わい自信につなげてほしいと思います。

学級は、一人一人の違った個性の集まりです。互いに持ち味を発揮して良さを実感できるように取り組むことを一番に考えて、日々の学校生活を充実させていきたいと思っています。今学期も、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



校長 立山 美都子  
教職員 一同

